

＼暮らしを支える／ シルバー人材センターの仕事



公共からの委託事業の一部

- 市道・林道の管理
- 公園管理
  （城山公園・日当山温泉公園などの指定管理）
- 公共施設清掃
- 高齢者等ごみ戸別収集
- 生活支援サービス
  （買い物・通院付き添いなど）
- 空き家管理・墓地管理サービス
- 小学校教材配布補助 など





戸別収集



公園管理



草刈り作業



剪定作業

民間からの仕事



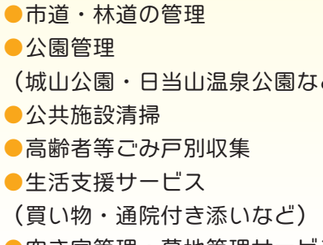
- 庭木剪定・草刈り
- 観光ガイド
- アパート・ビル等
  共用部分清掃



生きがいにつながる会員同士の集まり

　霧島市シルバー人材センターには会員同士の互助会「ひまわりの会」があり、マージャンやカラオケ、山歩きなど18種類・約250名が活動しています。「歌を楽しむ会」は、童謡やフォークソングを月１回、仲間10名で歌う集まりです。

　「仕事だけでなく、人生の第二ステージを楽しんでほしい」という思いから生まれた取り組みで、もうひとつの生きがいにつながっています。



苔玉つくり

山歩き同好会

シルボンヌ（SILBONNE）

　霧島市シルバー人材センターで働く女性会員の愛称です。

　「シルバー（SILVER）」と「女性のお手伝い・親切（フランス語のBONNE）」の意味を合わせた造語です。

人生100年時代を迎えた今、地域社会は、あなたの豊かな経験や知識を必要としています。おおむね60歳以上なら どなたでも！



あなたの力が地域を生かす シルバーで一緒に働いてみませんか

毎月2回 5日・20日 13：30～（２時間程度）

霧島市内にお住まいで、60歳以上の健康な方ならどなたでも入会できます。毎月２回入会説明会を行っています。お気軽にお問い合わせ下さい。

お問合せ **霧島市シルバー人材センター** TEL.0995-42-8585

特集 Special edition

「生きがい」が「地域のチカラ」になる

多才な高齢者が織りなす霧島の新時代

高齢者の市民協働参画を通じて、共に社会をつくり、生きがいを育む。
霧島市シルバー人材センターへの取材をもとに、会員一人ひとりの活躍と、そこから見える地域の課題・可能性を紹介します。

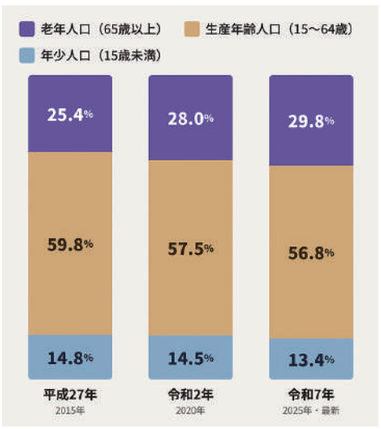


霧島市シルバー人材センターの皆さん

高齢化の現状と社会を支えている高齢者の方々

　霧島市の高齢化率は令和７年で29.8%、平成27年の25.4%から10年で4.4%上昇しました。一方、支える側の生産年齢人口比率は59.8%から56.7%で、3.1%低下しています。

　年々進む高齢化の中、シルバー人材センターは60歳以上の市民が経験を生かして働き、地域とつながる窓口になっています。



年齢３区分別の人口割合の推移

霧島市シルバー人材センターの会員数の推移・年齢構成

　会員数は平成18年度の1,116人をピークに、その後減少が続き平成25年度に915人まで落ち込みましたが、令和７年度には1,061人まで回復してきました。

　しかし、年間の仕事依頼のうち約500件は会員不足や繁忙、ニーズのマッチング不足により、断らざるを得ない状況だそうです。

　年齢構成は、70代が729人で全体の約69%を占め最多、平均年齢は74.8歳。最高齢は男性90歳・女性91歳で、共に現役で活動中です。





霧島市シルバー人材センター事務局の方々